

年次別麦種・品種別の作付目標について

平成２９年７月２８日制定
令和元年７月２６日改訂
埼玉県農林部

「埼玉県産麦の生産振興方針（平成２９年７月２８日決裁）」に基づく年次別の目標・指標面積を以下のとおり改訂する。

（単位：ha）

麦種	品 種 名	平成30年産 実績	令和元年産 推定	2年産 目 標	3年産 目 標	4年産 目 標	備 考
小 麦	さとのそら	3,960	3,970	3,980	3,990	4,000	県の基幹品種として、 需要に応じた生産量を 確保するとともに、更なる 需要拡大に努める。
	あやひかり	1,095	1,130	1,130	1,140	1,140	低アミロースの特徴を 活かし、需要に応じて 生産する。
	ハナマンテン	100	100	105	105	105	産地を限定し、需要に 応じて作付する。
	その他	65	60	55	55	55	特定需要に契約栽培 で対応する。
	小 計	5,220	5,260	5,270	5,290	5,300	
大 麦 ・ は だ か 麦	ビール用 （二条大麦）	699	700	700	700	700	需要に応じて作付し、 契約量の確実な達成 を図る。
	麦茶用 （六条大麦）	198	200	200	200	200	需要契約数量の確実 な達成を図るため、新 品種の導入を検討す る。
	精麦用 （はだか麦）	51	50	50	60	70	栽培性に優れる新品 種の導入を検討する。
	小 計	950	950	950	960	970	
合 計		6,170	6,210	6,220	6,250	6,270	

○平成30年産の合計及び麦種別の作付面積は農林水産省統計値。小麦の品種別面積は県生産振興課推計値。